

情報公開文書

聖隷三方原病院では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた検体やカルテ記録を利用することによって行います。このような研究は、文部科学省・厚生労働省の「人を対象とする医学研究に関する倫理指針」の規定により、対象となる患者さんのお一人ずつから直接同意を得るのではなく、研究内容の情報を公開することが必要とされております。この研究の計画や方法について詳しくお知りになりたい場合、この研究に検体やカルテ記録を利用することをご了解いただけない場合など、お問い合わせがありましたら、以下の「問い合わせ先」へご照会ください。

[研究課題名] A病棟におけるテレフォンプォローアップ強化への取り組み

[研究機関名] 聖隷三方原病院

[研究機関の長] 荻野和功

[研究責任者] 丸山和真 (看護部・看護師)

[研究の概要]

■ 目的・方法 (研究期間も含む)

研究期間：実施承認後～2021年5月24日

目的：テレフォンプォローアップ強化への取り組みと結果、課題を報告することです。

方法：本研究はテレフォンプォローアップに関する記録を用いた後ろ向き観察研究です。

■ 対象となる患者さん

2016年12月～2021年3月に、F6病棟の看護師よりテレフォンプォローアップを受けた方を対象とします。

テレフォンプォローアップを受けた方：「電話での体調確認のお願い」の用紙を用いて説明を受け、電話にて体調確認を受けた方

■ 研究に用いる試料・情報の種類

試料：なし

情報： 2016年度～2020年度「テレフォンプォローアップ調査用紙」を用いて以下の項目(①～④)を出します。

①テレフォンプォローアップの目的

②在宅調整介入の有無

③テレフォンプォローアップを実施した看護師の経験年数、クリニカルラダー

④相談に対する介入結果

[問い合わせ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先]

社会福祉法人 聖隷福祉事業団 総合病院 聖隷三方原病院

聖隷三方原病院 看護部 丸山和真

電話 053-436-1251 FAX 053-438-2971